



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月27日

上場取引所 東

上場会社名 アークランドサービス株式会社

コード番号 3085 URL <http://www.arclandservice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO

(氏名) 伊藤 永

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 玉木 芳春

TEL 03-5217-1531

四半期報告書提出予定日 平成28年5月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	5,558	13.1	817	18.4	819	13.8	472	11.6
27年12月期第1四半期	4,916	18.5	690	3.5	720	7.6	423	△6.7

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 482百万円 (13.2%) 27年12月期第1四半期 426百万円 (△5.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	29.67	—
27年12月期第1四半期	26.58	—

(注) 1. 当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	16,365	13,011	13,011	78.6	808.44	
27年12月期	16,651	12,727	12,727	75.7	791.72	

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 12,868百万円 27年12月期 12,602百万円

(注) 当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	15.00	—	25.00	40.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成27年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	10.3	1,370	3.4	1,400	2.7	850	6.7	53.40
通期	23,800	13.6	3,250	11.2	3,300	10.6	1,900	6.0	119.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	16,548,000 株	27年12月期	16,548,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	630,596 株	27年12月期	630,596 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	15,917,404 株	27年12月期1Q	15,917,560 株

(注)当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
発行済株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用環境の改善がみられるなど、景気は穏やかな回復基調で推移したものの、世界経済及び為替の変動、原油価格の急落など景気の先行きについては依然として慎重な判断が必要となる状況が続いております。

外食業界におきましては、引き続き人材採用コストが上昇するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、客数拡大による平均月商の引き上げへの施策の実施と出店加速に積極的に取り組んでまいりました。

既存店につきましては、「かつや」において3回のフェアメニューの投入と1回のキャンペーンを実施した結果、1～3月の既存店売上高前年比は、直営店において104.3%、F C店においては100.8%と堅調に推移いたしました。また、既存店5店舗で改装を実施いたしました。

出退店につきましては、「かつや」を直営店1店舗、F C店4店舗（海外3店舗含む）を出店し、F C店1店舗を閉店したことにより、「かつや」の当第1四半期末の店舗数は純増4店舗の344店舗となりました。その他の業態につきましては、「からやま」と「新橋ぎょうざ」の直営店2店舗を出店し、「あきば」など3店舗を閉店したことにより、当第1四半期末の店舗数は51店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,558百万円（前期比13.1%増）、営業利益817百万円（前期比18.4%増）、経常利益819百万円（前期比13.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益472百万円（前期比11.6%増）となりました。

なお、当社グループは外食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は7,523百万円となり、前連結会計年度末の7,972百万円から448百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が243百万円、売掛金が136百万円減少したためであります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は8,841百万円となり、前連結会計年度末の8,679百万円から162百万円増加いたしました。その主な要因は、長期貸付金が145百万円増加したためであります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は2,411百万円となり、前連結会計年度末の2,960百万円から548百万円減少いたしました。その主な要因は、買掛金が119百万円、未払法人税等が276百万円減少したためであります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は941百万円となり、前連結会計年度末の963百万円から21百万円減少いたしました。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は13,011百万円となり、前連結会計年度末の12,727百万円から283百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社に帰属する四半期純利益472百万円の計上がありました。また、配当金198百万円を支払ったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年2月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,810	4,566
売掛金	1,054	917
有価証券	1,500	1,500
商品及び製品	217	178
原材料及び貯蔵品	56	47
その他	338	317
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	7,972	7,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,231	2,246
その他(純額)	305	353
有形固定資産合計	2,536	2,600
無形固定資産		
のれん	325	322
その他	7	7
無形固定資産合計	332	329
投資その他の資産		
投資有価証券	3,827	3,811
敷金及び保証金	1,144	1,144
建設協力金	638	621
長期貸付金	—	145
その他	198	188
投資その他の資産合計	5,809	5,912
固定資産合計	8,679	8,841
資産合計	16,651	16,365
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,165	1,046
未払法人税等	570	294
賞与引当金	—	32
株主優待引当金	11	7
その他	1,212	1,031
流動負債合計	2,960	2,411
固定負債		
受入保証金	648	625
資産除去債務	254	259
その他	60	56
固定負債合計	963	941
負債合計	3,923	3,353

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,932	1,932
資本剰余金	1,884	1,884
利益剰余金	8,885	9,158
自己株式	△79	△79
株主資本合計	12,622	12,896
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△20	△27
その他の包括利益累計額合計	△20	△27
非支配株主持分	125	143
純資産合計	12,727	13,011
負債純資産合計	16,651	16,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	4,916	5,558
売上原価	2,308	2,585
売上総利益	2,607	2,973
販売費及び一般管理費	1,917	2,155
営業利益	690	817
営業外収益		
受取利息	13	13
協賛金収入	12	0
持分法による投資利益	2	—
雑収入	5	8
営業外収益合計	33	23
営業外費用		
持分法による投資損失	—	15
雑損失	3	4
営業外費用合計	3	20
経常利益	720	819
特別利益		
固定資産受贈益	—	2
その他	—	2
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除却損	13	25
店舗閉鎖損失	19	7
その他	—	1
特別損失合計	33	34
税金等調整前四半期純利益	686	790
法人税、住民税及び事業税	227	284
法人税等調整額	32	16
法人税等合計	259	300
四半期純利益	427	489
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	423	472

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	427	489
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△0	△7
その他の包括利益合計	△0	△7
四半期包括利益	426	482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	422	465
非支配株主に係る四半期包括利益	4	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。